



AGILA

レアなスプラッシュに見慣れないエンブレム。一見このクルマが判別できませんね。

スプラッシュ



最近ハードなエアロ装着やエンジンチューニングするユーザーは以前に比べると少なくなりましたね。またエコカーブームにより世間では同じクルマばかりが巷にあふれ、ちょっとつまらないと思っている方も多いのではないのでしょうか。そこで今回は少し珍しいクルマを選択し、さりげなく拘った「プチカスタム」についてご紹介します。ベース車はレアなハンガリー生産のスズキの「スプラッシュ」。カスタムする方も少ないクルマではありますが工夫は色々できます。オーナーさんの嗜好もあり「RECARO」に「KARO」、そして海外向けパーツを取り入れながらキメています。小生が若い時代(30年程前かな)に流行し憧れたドレスアップの定番です。更に特筆すべきは白いボディに「オレンジ」のアクセントを生かしたドレスアップ。なかなかオシャレに仕上がっています。プチカスタムでもこれぐらいの存在感が出せるという良いお手本ですね。読者の皆さんもぜひ参考してみてください。



◀さりげないワンポイントとしてフロントの牽引ベルトはTRS製をチョイス。もちろんオレンジ。



▶ユーロ調のフューエルリッドステッカーでスポーティーさを演出。



前後ともホイールは「RH マキシライト」の7Jを採用し「195/45R17」のポテンザのアドレナリンを組み合わせます。



マフラーは「ロッソ モデューロ」を採用。牽引フックはカワイワークスのCR-Z用を加工し取付け。もちろんオレンジでコーディネート。

アクア G's



クスコ製のフロントタワーバーを装着。隠れて見えませんがHKS製のエアクリナーも装備。



運転席シートはRECARO製「SR7」を採用。

続いてご紹介するのは「アクア G's」。外装はオリジナルエアロのままですが特に足回りに拘った1台です。そもそも外装などはメーカー純正品が秀逸であり、あえてカスタムしなくても…と考えるユーザーも多いと思います。しかし足回りは少しカスタムして走りを楽しみたいと思う方も多いのではないのでしょうか。ハイブリッド車でも走りに拘りたい、という方はぜひ参考にさせていただきたいと思います。



クスコ製のフロント強化スタビライザーを装着し操安性が格段に向上したという。効果絶大のパーツです。



ブリッツ製の車高調を採用し少しローダウン。ホイールはエンケイPR03、ポテンザRE71Rの195/50R16をチョイス。



リアは車高調に加えリアスタビライザーも装着。ハイブリッド車とはいえオーナーの走りに拘る姿勢が伺えますね。